

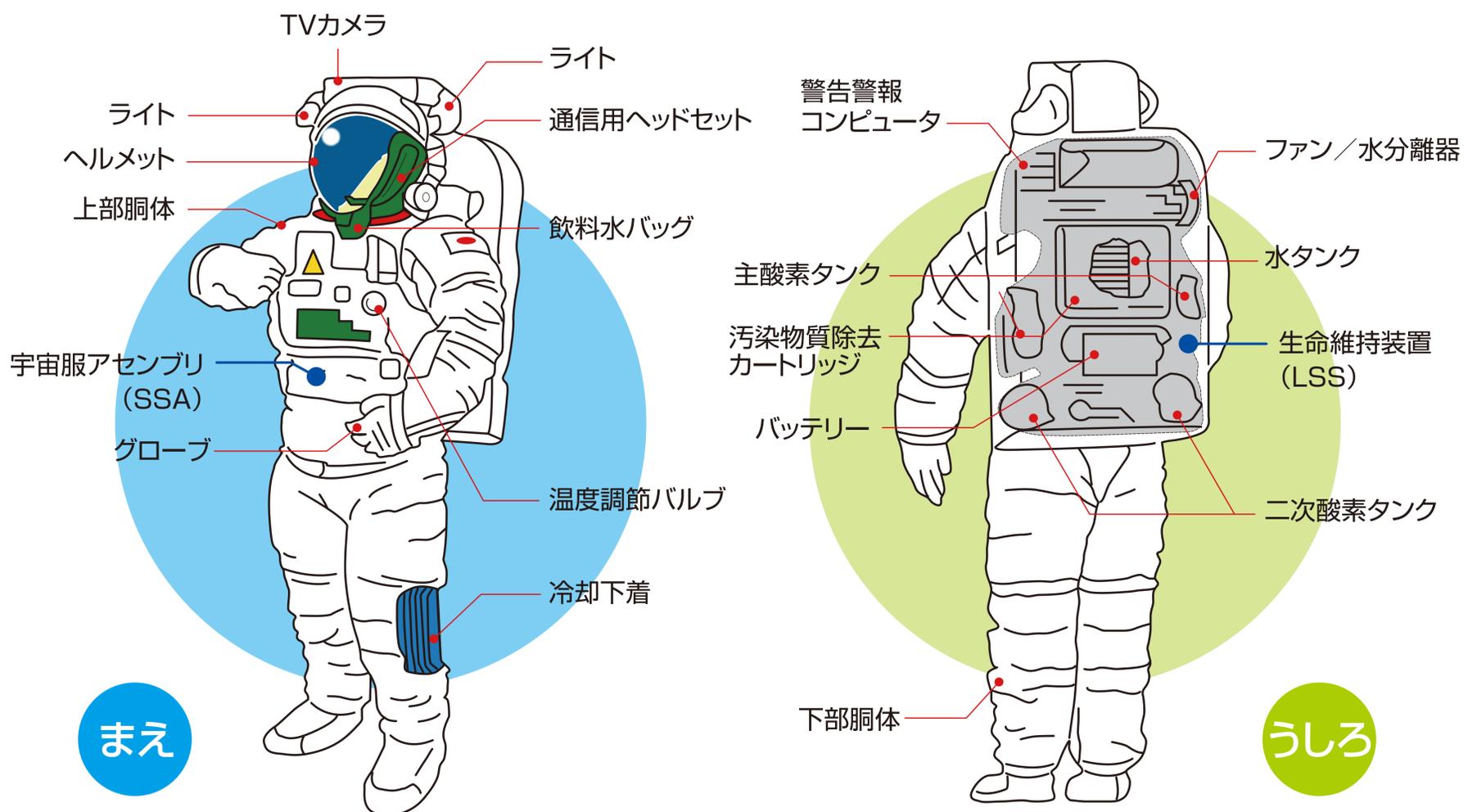
# せんがいかつどう 船外活動ユニット(EMU)



船外活動ユニット(EMU)は宇宙飛行士を宇宙環境から保護するとともに宇宙飛行士の生命を維持して、船外活動を行うための装置です。一般に宇宙服と呼ばれていますが、EMUは宇宙服アセンブリ(Space Suite Assembly: SSA)と生命維持システム(Life Support System: LSS)のふたつの部分から構成されます。

## ●EMUの仕様

項目	仕様
内部気圧	0.3気圧(純酸素)
最大連続運用時間	8時間
重量	約120kg
寿命	30年(適切な保守により)
サイズ	M,L,XLの3サイズに加え、手足の長さを調整することで対応



まえ

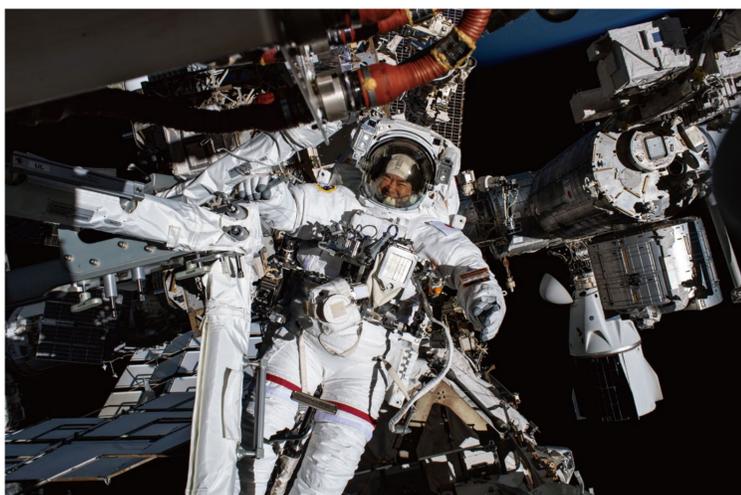
うしろ

## ●ここがスゴイ!

- 14層もの特別な生地がかさねられています。
- 背中に着けた生命維持装置で、二酸化炭素を取り除き、酸素を供給しています。
- 下着に長さ100mのチューブがぬいこまれています。ここに水を流して体温が上がりすぎるのをふせぎます。
- 通信機がついていて、船内や地上にいるなかまと話すことができます。

## もしも命綱が切れたら?

宇宙飛行士はセルフレスキュー用の SAFER (Simplified Aid for EVA Rescue) と呼ばれる装置を装着しており、装置から窒素ガスを噴射することで、単独でも国際宇宙ステーションへ戻るができるようにしています。もっとも、命綱は十分な強度を有しているうえ、宇宙飛行士も十分な訓練を受け、注意深く作業をしているため、今まで命綱が切れるような緊急事態は発生していません。



船外活動(EVA)時の星出宇宙飛行士



船外活動時の星出彰彦宇宙飛行士と「きぼう」日本実験棟

